

令和元年度 大阪介護福祉士会 アンケート

開催日 10月7日

研修名 ファンデーション研修 コミュニケーション

参加人数 2

開催場所 大阪府社会福祉会館

1. あなたのことについて伺います。

②性別 1:男
2:女

②年齢 1:20代
2:30代
3:40代
4:50代
5:60代

②職種 通所リハ

③役職

④所属職場 1:老人福祉施設
2:老人保健施設
3:障害者支援施設
4:その他

2. 本研修会の受講の動機などについてお聞きます。

①受講の動機 1:自分の希望
2:職場の上司からの勧め
3:職場の同僚からの勧め
4:介護福祉士の仲間からの勧め
5:その他



- ②受講の目的
(複数回答可)
- 1:知識の補充
 - 2:技術の補充
 - 3:自己啓発や動機づけ
 - 4:その他

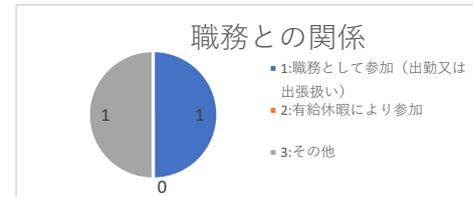
2
0
1
0



- ③ この研修をどのようにして知りましたか
会報、同僚上司の勧め

- ④ 勤務との関係
- 1:職務として参加（出勤又は出張扱い）
 - 2:有給休暇により参加
 - 3:その他

1
0
1



3 介護福祉士会についてお聞きします。

- ① 専門職能団体である介護福祉士会を知っていますか
- 1:知っていた
 - 2:今回知った

1
1



4 ファンデーション研修に対するイメージやその他ご要望などを教えてください。

自己啓発

名前(ファンデーション)に興味を持った。ファンデーション=土台、土台をしっかりと作る意味を考えたい。

5 この研修で学んだこと、印象に残ったことについて教えてください。

コミュニケーションも含めて相手の方へ様々な配慮をし自分自身の立ち居振る舞いも考えなければいけない。接遇についてもここが軽くなると相手への配慮に欠けるようになる。不適切なケアにならないように人として相手を尊重し、利用者とかかわっていきたいと思います。本日も有難うございました。

谷岡先生が仰っていた身だしなみは相手本位(自分本位ではない)という事が強く心に残りました。次回も楽しみです。ありがとうございました。